



MacBook Air 11インチ Mid 2012 ヒートシンクの交換

MacBook Air 11インチ Mid 2012 ヒートシンクの交換をします。

作成者: Andrew Optimus Goldheart



はじめに

このガイドを使って、MacBook Air 11インチ Mid 2012 ヒートシンクの交換をします。



ツール:

- Arctic Silver ArctiClean (1)
- Arctic Silver 放熱グリス (1)
- MacBook Air 星形ペンタローブネジ用ドライバ (1)
- スパッジャー (1)
- T5トルクスドライバー (1)



部品:

- MacBook Air 11" (Mid 2011/Mid 2012) Heat Sink (1)

手順 1 — 下部ケース



❗ まず、コンピューターをシャットダウンし、柔らかい素材の表面上に天面を下にして置きます。

● 以下の10本のネジを外します：

- 星型ペンタローブネジ 8mm 2本
- 星型ペンタローブネジ 2.5mm 8本

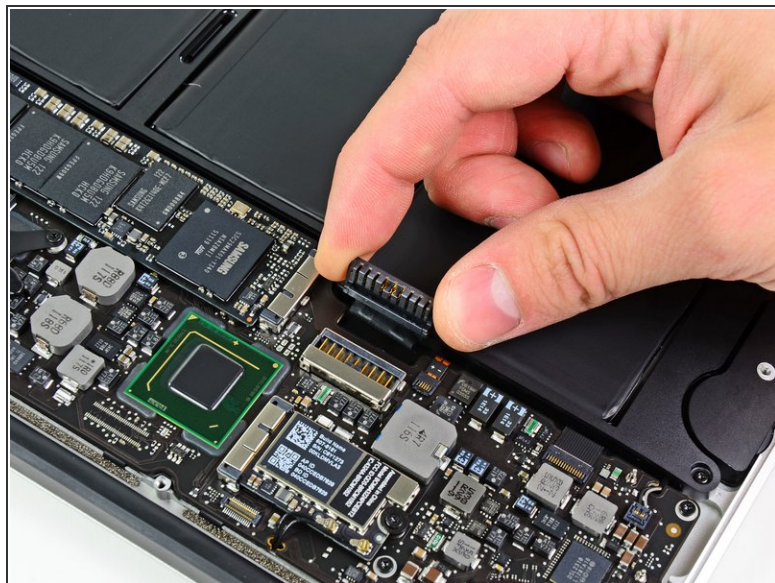
❗ 星型ペンタローブネジを外す際に必要な特別ドライバーは[こちら](#)で購入できます。

手順 2



- ディスプレイと下部ケースの間に指を入れ、下部ケースを引き上げて外します。

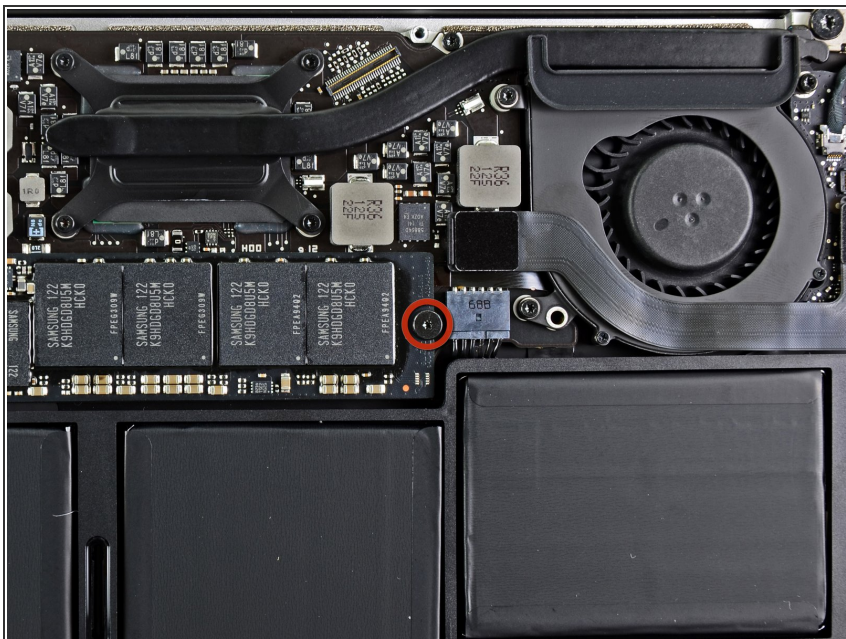
手順 3 — バッテリー



⚠ この手順では、作業中にパーツがショートしないように、バッテリーを取り外します。

- スパッジャーの平面側先端を使用して、バッテリーコネクタ両側の短辺を持ち上げて、ロジックボードのソケットから外します。
- アクシデントでコネクタがソケットに接触しないように、バッテリーケーブルをロジックボードから少し離して反対側に折り曲げます。

手順 4 — SSD



- SSDをロジックボードに固定している1つの2.9 mm T5トルクスネジを取り外します。

手順 5



- 一方の手でSSDを掴み引き上げて、スパッジャーを使って差し込み、SSDの解放側を持ち上げます。

 SSDを過剰に高くまで持ち上げないで下さい。

- ドライブをソケットからまっすぐ引いてロジックボードから取り外します。

 SSDを再装着する際は固定ネジを取り付ける前に、SSDが正しい位置に取り付けられているか確認してください。

手順 6 — I/O ボードケーブル



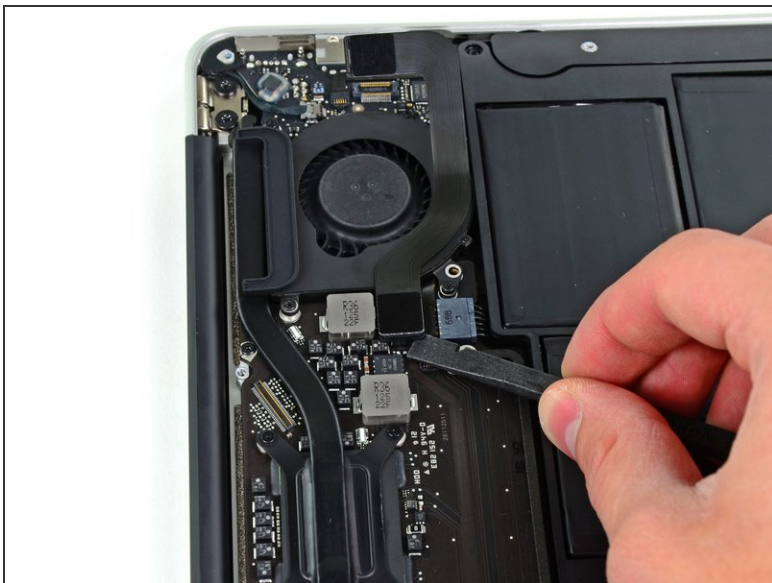
- スパッジャーの平面側先端を使って、I/Oボード上のソケットからI/Oボードケーブルを持ち上げます。

手順 7



- ファンに留められた接着剤からI/Oボードケーブルを剥がします。

手順 8



- スパジャの平面側先端を使用して、I/Oボードコネクタを持ち上げて、ロジックボードのソケットから取り外します。

! コネクタをソケットから外すときは、コネクタをまっすぐ持ち上げてください。ソケットはロジックボード上の非常に深いところにあり、コネクタの左右両側からこじ開けてしまうと、ロジックボードを損傷してしまうことがあります

- I/Oボードケーブルを取り出します。

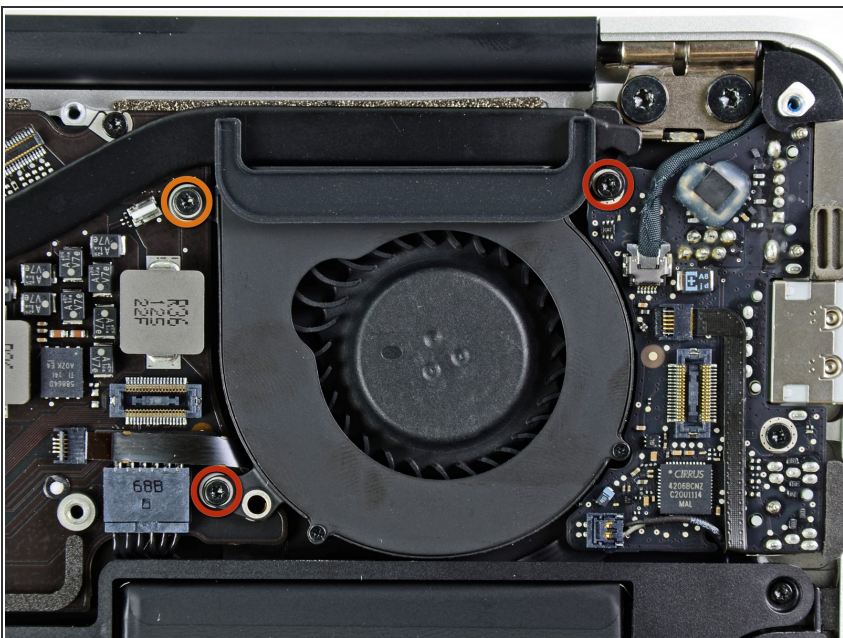
手順 9 — ファン



- スパッジャーの先端を使って、ファンケーブルZIFソケットの保持フラップを持ち上げます。

⚠ ソケット自体ではなく、ヒンジのある保持フラップを持ち上げているか確認してください。

手順 10



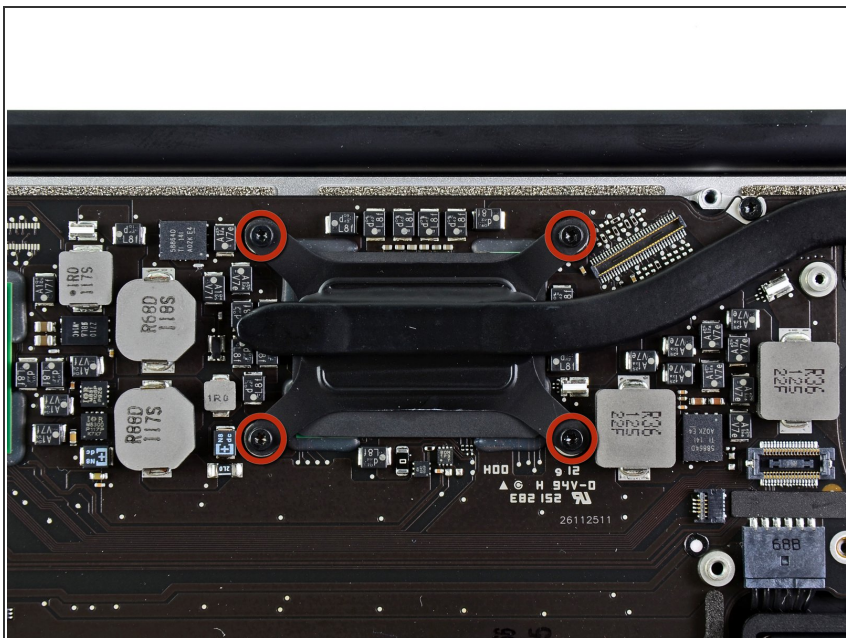
- ファンを天蓋に固定している下記の3つのネジを取り外します。
 - 2つの5.2 mm T5 トルクスネジ
 - 1つの3.6 mm T5 トルクスネジ

手順 11



- 天蓋からファンを持ち上げて、ゆっくりとファンのリボンケーブルをソケットから引きながら、同時にファンを取り出します。

手順 12 — ヒートシンク



- ロジックボードにヒートシンクを固定している2.5 mm T5トルクスネジを4本外します。

手順 13



- ① 4本のネジを全て取り外した後で、ヒートシンクがロジックボードに残留している場合は、スパッジャーを使ってCPUおよびGPU表面からヒートシンクを慎重に分離します。
- ロジックボードからヒートシンクを取り出します。
- ヒートシンクを再び取り付ける際は、必ず[放熱グリス](#)を新しく塗布してください。今まで使用したことがない方向けに、簡単にできる[ガイド](#)があります。

デバイスを再組立する際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。